アラカン山脈越えて印度爆撃に向ふ陸鷲(龗路)=38

に萬全を期するため、第三次朝鮮をの境設施元と所要数員の養成と

「代ひ
力が質施避備として國民展 | て大方の御協力を仰ぎ度いと思ふ

るものである、即ち昭和十六年以

今回實施を見ることゝなつた第

の最民族成を完終せんことを期す一般の教育機制の変質的内容を完成

盛の内容等に関しその大型を 今般内地に順應して朝鮮に

郷底版語によりその郷官及び内容。 蟹所験類も決定を見たので茲に記れた時間の上決定せられ、當時政務。 中であつたが昭和十八年度朝鋭越

ことに昨年十二月毅済釈藤委員會 樹立その養施万策につき娘意の昭和廿一年度より変施せらるる 民郷校教員薬成計整の二大計

・東京衛語 ・印度東部の概念製造 | 日半口のモンドウ耐港を観光型を | でして戦略した | でしていまった。東京衛語 | 印度東部の概念製造 | 日半口のモンドウ耐港を観測を | でして戦略した | 大手 | 地においては単語を領域・観を関してはキッタコン関方自 | 中国・ | 神経・ | 神

投表した イカロ酸を爆撃した旨 触軍司令部は日本航空部隊が廿九ン來電によれば、西南太平洋反福 【リスポン廿九日同盟】メルボル

オロ

灣連爆

開會、各局課長の所管狀況報告後

一、我方の損害 自爆及び末だ歸還せざるもの七機 戦果次の如し 南方百粁コックスバザー 埠頭を爆碎し邀撃し來れる飛行機六機を撃墜せり船五隻,五百トン級六隻に大損傷を與 へたる外コ 敵に與へたる損害

南磐彈及び至近彈に依り一干トン級輸送

補給企圖潰の へたる外コックスバザ

の指令は間巻するところなく腕行 | 決定し、政府総師が間の試験機能 | に伴ふご報顧言節の改正を決定しの指令は間巻するところなく腕行 | 決定した。政府総師が問めい記機で、ある、従うて「宮殿」「實験性の 頭化師祭に刷する性者」「確じおいて右球銀頭力化と、これの指令は間巻するところなく腕行 | 決まし、政府総師が間の試験、密設、 | て立案中のところ表る廿六日の関
「女子」と、政府総師が関係するところは、「大きない」という。 總督發言要旨

及びモンドウ附近の敵船舶を攻撃せり、

新たに審議室設置

は今回の欧組の最重點であり、

情報局機構改組決

3

官として陸海軍より各一名を室附

複範的應民採用率浩氏と女子振身際に見た信川郡職景面上洞部落の

針を明かにし午後等時四十分散館 統理に對する其態的施策と根本方 した、殊に感俗が黄海道巡視中医

の態度以下五項目にわたって機能を必ぶると同時に今後の決職半路は 總督、視察成果を說く まってきる。 名って行きに思う。 郷島があり、その指郷とより國際、たは非常淑蘅等を加味し、賦も實施戦の見滅し等と郷域とする。 而して思想が別の憲法は自の職等の内外は極めて帯离である。 本郷み合せてやる政策との歌なと電勢とする。 而して思想が別の憲法は自の職等を関係した。 女子は歴史と次語とし、 かのぼしを加味して親戚と電勢とする。 而して思想が別の憲法は自の職等を関係し、 なるにはない。 ない 東亞威争の見透し等に開職して思ってある、從つて食団問題、大 生

家に

関する

官

公更の

態度

について また歴民が、総位素朴で、あるだけ が、果部落には竹山栗なる婦人指

州なる半局農民に對する官公吏 小磯総督より次の如く全賦各道の

五部制を四部制に 本が多地とも単校足が長さは自控「ボネーケの取りり様へは衝勢力面との運輸」で、青年特別徹底の電流を削縮し、道と重、郡と無、面と面との運輸の十分でない點があった。

要であるが、この脳面ねて諸君の 透徹せしめ攻勢的に出ることが必

分がかねがねいる如く日本新師を

が、東部落には竹山辺なる緑人指(である、よって今後は現地流響まが、東部落とは竹山辺なる場合で、一大子の力が弱いことで筋感した。 ることが先づ来 一て必要歌歌度はほど、東方の者は参牧様の主教をうけた。 てくれたが、その姿歌歌度はほど、東方の力が弱いことで筋感した。 ることが先づ寒一に必要である 面等でも横の悪絶に十分注意する運輸を十分ならしむるは勿論道部

簡井人事課長 にによる強調員の整理は今明日 中の変令を以て全部完了するこ とゝなった

一級和のため寮を設け相當敷を攻しを報告した。 一番風の下宿難 | 下開催中の名

は、鹽田 農林 局長、四月一日より り七日までを変感が加として変し まで、展行道、構造、装置、保証等から、 展行道、構造、装置、保証等のを に窓前あり変作していた時も面 に窓前あり変作していた時も面 に窓前あり変作である

わざりへ内域よりその原料を移入 年度の背景造船内容、伊藤東登局

> 指導路裁、國民意識の昂揚、魔意 の節烈化にあるひは活測なる對外

を質現すべく最大の努力を排ふと

刊新社》公央中

夏耿之

第一〇 四月中旬聚實際忠 東京間いて光光を放っ名品程作 東京間いて光光を放っ名品程作

女

舟橋聖一著

四月中旬設置豫定)

的に把握した一大雄鷲。(優五・〇〇

橘先

生中

学 中村 清 二 著

りの

基本動

の 送上〇 四月中旬登賢康定 で 関係に遂の関語からこれを綜合 切 向 土 屋 清 著

と 家の期待に動かべく密膜の清澄あ の負荷せっれたる値館の影音にし

る、殊に敬郷時数に関してはこれの成果に至ってはなほ板討を要す が極めて多いでも振らす、深ぐま

では厳内の成る戦山には歴光な原

かくて際局に動脈して米英的世界

耐を 察知する 参考資料として椒

畑作關係打

素木騰異著 2月上旬被資 素木騰異著 2月上旬被資

文章 往來 中野浩二書 門子上旬於資

掘の病に闘 癌要方気を

関係の打合に入りまづ風山技師が一部)第二日卅日午後は夜帰畑作物

號月四 は十六回等 ラ叙日

7

ヤナ田中於嘉彌

叙日

本人以就公で 肥後和男

大東亞蘇令(三十日) 伽楽し午後五時すぎ終了し一般共町歩然二回を揺りする

鐵道解令(三十日) 一號道解令(三十日)

器

力たるべき指導的一数員の「養成を しめ、國民學校教育の中心的推測 【釜山電話】後割出席の

十一月宗京上した水田味 後任に宇都宮氏 111

社 造改 七階新屬芝市京東 二〇四八京東香梅

後の橋の上・新田母の日」のことなど・尾崎一

宁野浩

檀

別に達する児童の鬼を男子治跡・ 山間脳型にまで分布没通せしめ、昭和二十一年度において別烈の始 | 國民學校による基礎的皇民対成を

学五間、平均七間、売煎約四十 | 国に不愿の戸なく家に不愿の人な

は、総務教育制度変施初年度たる

文はその分数場に改組し、正規の

なる一部段前を行ふごとくなり、 にとも 品位

れがため昭和十八年度以降四階年一る國民恩校の一部授約については一四級を改計すると共に新潟図は

準備を完うし、

化を押した點である、從つて服易

任青森縣知事((地方局) 四尾 們 占

任群馬縣官房長(四)

俊介

 大会の表現である。
 大会の表現である。 秋弘 滥

剪 勿確

2 A10 Ħ

グラビャ 愛馬の日 東部十七部等 軍隊生活に學ぶ。 本、美し ž H 本…大串兎代夫

どんな慰問祭を黄つて感しかったか、たちに訊線で開いた慰問袋……白衣の勇 し女 報道部秋山中佐・大阪翼質者日比野士朗

いの 神拜作法 **穹月**睭代

* 宮城野の春…神 崎 清命のかぎり…大池唯雄 一のかぎり…大池唯雄 空は女學生の手で守れ 懸實

四月号 四十五支(送1:支)

花の

の春…神崎清 嘉樹の春…神崎清 嘉樹

1

に置一のこは概定東大 誌雑局時の海 誌雑合線の海

を振りは、古今東西に紹するも

しかも以上は主として

果を築けたら後し、南カニユー

反攻の矢面に立ち、野土は國防 の重要に任じつ人ある。明ち去

北邊アリユーシャン一階の地域:

称やうやく開くといへども、

帯いたが、わが方は未開選或は 宏之カントン圏の 敵軍事施設

揚がる戦果ごその教訓

職者テツタゴン南方では微物設 が方の損害三十機と競壊し、引目二機に及び、これに對するわ

解応おいて、他の潜水艦を四隻 短時日間に南太平洋及びわが近 とに極み、東角製造の火災 殊に三月十五日以來二週間の

が観光にあることは、特にこの影響へられる點が深く背頭いの 後方に於ける歌力増强と、生政 く削級將兵と同じ死生の上に身 中に投ずる機器を固むべきであ を擦げて、一切を敵爭騰制の過

ふべきである。 果に報いる唯一の道であるとい り、それこそ今次の海陸空の歌

朝鮮電力管理令が廿九日附を の公布

て既に成立してをり、今後はこ 置据査委員會官制に関する執令 管理令こそはその基本法で 並に関係府令三件が出揃なねば ならぬが、この中廿九日公布の の管理令の實際的運輸に當って、 て、事新しく批判を加へるまで かに されてゐる ところであつ あるが、その範疇は既に概略明 容は極めて重視さるべきもので 質を終って八月中に朝鮮電楽の

統制法令の限りなき遊感が要隊

しめて了ふのである。强力なる て、依存産業の難力性を萎縮せ

新に設け、駆扱にして合計三十三 學級を増新設し、完成年度におい

範盤校には國民學校高等科修了程

民間にあっても、この劇事的館 | 梭数員を増加養 される所以は置にこくにある。

斯の如く國民即皮数員養成の最

がフシギー病、メではの出來ぬ 雑級に願

弱又は体が惡が

一人出來後

り公正安閣なる委員會の審議を

て所謂高茂國防國家艦制に即履の目的は要するに電力事業をし いふまでもなく戦力國家管理

高雄、要港と決定

打込んでおいた簡易悪敵はこれを一し、人口の分布収額に顾じた慇懃切なる形において國民敬言の拠を一些電的な就是步台の時上を脱目と

の浸透し得ない膨躯の地に餓易適 級増加を行ふと共に従來教育施設

域を厳値とする風梭境酸にあつて特色は從來の擬光計點が行政的地

即ち右鼻梭の鍛造内に於て國民。ことゝしたのである

秘表の通りであるが、権ふに確務 | 内容を統一整備し、聴務教育 獣腹が行することとなったことに先日 | の爲の恩教教育の斟鹴、双統並に

聞じ國民機模數員議成計費を開立し、これが具備的實施方策につき、観意機飾中のところ、既にこれに関する昭和十八年度以際に関氏機模數員議成計費を開立し、これが具備的實施方策につき、観意機飾中のところ、既にこれに関する昭和十八年度際試も決定を

九千八百學級增設

教員一千名大量養成

かねて第三次朝鮮人初等教育普及顕光計整

國民學校の學級を掛設せんとす

をなるべく数多く設立するといふ

義務教育實施へ二大計畫

する官公童の歌既は特に自真を要しるらに樹鞋鼠を散射頭力化して益。公和四月一日より質施することと、一、總裁官房に新たに衆議祭を設しされてゐる。それだけに豳民に極、の剛新演奏を行ってきたが、今回「たので上祭御城可を印ぎ三十一日」、後來五部順を四部制としたと

圏の影務教育制は昭和廿一年度より實施され

七萬人を新たに就要せしむるため、本年度以降四年間に、合計九千八百九要級を増設し、他方ごれに供る國民競技教員養成計誌に於ては、 おける第三次朝鮮人烈等政治普及機元計建に於ては難務教治無質施の初年度たる 昭和廿一年度に於て半島人暴輸売第中平均七階約四十

の國民學校教員を大願義成せんとする年間整常史上體刑的なもので、この他現在教員の認的時上を助すべくその再教育計英能に符節政例の既說、新設師經歷校改立を合計卅三學教を推新設し、新學術とよる完成年度たる。昭和廿二年三月末に女ては現在に比し二十名内の既說、新設師經歷校と

今回高雄州高雄を要港とすることへなり、同期令は計 官報をもつて公布、四月一日より施行される、高雄要港の境 に南方圏の中線地として今次大東亜戦勃登以來台灣の重要

のであつて、豪務教育制度電施設

一般のみに重點を聞き過ぎると、 状況と既合せて数量の遊成計遊を 極立し、既設師顧學校に於て新に

験的综合的な計畫を樹立し、感

MATTER 國際小龍光州神武宮司殿藤河高國際小龍光州神武宮司殿藤河高國際小龍光州神武宮司殿藤河高國際小龍江原神武宮司殿藤河高

本 朝鮮

城津府本

商工省職維工業試驗所で處方された

(大寶城安全體會/) 使(文山) (大寶城安全體會/) 使 (大寶城安古山 下原) 是 (大寶城安古山下原) 是 (大寶城安古山下原) 是 (大寶城安古山下原) 是 (大寶城安古山下原) 是 (大寶城安古山下原) 是

特に勝下さい。顕 スフ人掛の螺神が内部から照化され た、スフ螺化概 スフダイン の卓越した効果を長来一度 の方は、前工名鮾維工薬試験的で成方され 下

ちすると共に、解せて防水が同時に出 て生地が見遠へる程丈夫になり、参野

代理店募集 (取引案內送星) (詳細說明書進量) スフダイン本舗

鮮ドロマイト工業業會社

▲石灰壁より安僧にして永久不變人獨特なる純白色にして別落編裂絶無人便化迅速にして別落編裂絶無人をメント同様簡易な水捏施工

是非當品の御使用をイが出來なくなりました家を守り國をが出來なくなりました家を守り國を防火で言ふここは益々重視され之に防火で言ふここは益々重視され之により大東亞戰爭ご發展するに及んでより大東亞戰爭

般火

合.外 寒 用壁壁

巾八昭和拾八年留月拾

分十三…はぶっし

半島義務教育制の準備

突撃精神茲に凝る

全鮮銃剣 京城大會終る

期域を整唱こくに登職的駅の間で に大いなる錬成の質を掛けて京城

興農部落

ふ府民館で表彰式

斃さずばの意氣

未用

明書差上ます 2

好い時期です かっ 番

島尾月川仁 湯潮大

そにが取りくなる

れば手は東京

髮液 4-5-5-37 影をかためる丈けでなく黒路を出す 卵の桐レシチン配合の強力榮器液

本紹介所技術部ニ問合セラレタシ

及守衛募集

明 鮮 油 加 株 式 會社 物 所 一 課 課社 金屬回收以

渡沒 晋 西本894

文化中學院生徒募集

協力しませう 巻/工場集圏用器具(アルミ) 業(電氣照明器具(アルミ) 業(投光器 目(登防圏用サインプ 管業所 に川所花水町一四〇 に川の花水町一四〇 朝鮮アルマイト工業管社 七四 րորարդությանը արարդացությանը հայարարություն Հայարարդությանը հայարարությանը հայարարության հայարարության հայարար

拟 網。針

字 A

の二大計議を樹立質施することに決定、卅日これに関する既然

耐長酸を別面の近く破表してその計量案の概貌を初めて明かに

學級は三割强增加 ハロに準じ學校分布

)観念更識に悪へて登場した製薬| は緩砂能二南の日郊でもこをへて登場した製薬| 駅の開売小型電影圏の初の火入

小型鎔鑛爐の火入式

世紀の點火

京城八人 一、提出書類

政女學院經 學院

本事は、特別の情報を記しています。

賞 排尋 ね

飾る參戦記念日 在鮮華僑の催し決る 志聞演會は林總領事の挨拶

成績概して良好

生沼京城大會長講評

懸

頑張れ半島青年 院の場一元氣な初便り

スクリームの素

三名を發見 生存者七十

會陽化學研究所

200元 永和尚事有限會社 第6本小2351

朝日性病科學院

いな一治で

錬磨を望む 更に一層の

間を衝動した

級版の方法、さては影弾員国理、運動場で本年度軍事が労害委託式の嫌成試合における影理順度か 終了後 引騰を走後回時から 京城の兼成試合における影理順度か 終了後 引騰を走後回時から 京城

なんと一萬七百十一枚

終了とともに大商會長生沼大

勞者を表彰

館の記念式

医國南 京憑都三 周年記

Ø H

神山戦を重ね

でない事を確め、

最經濟

摄 珪

土 製

心臓

してゐるが、

の首途を祝の十一時すを昭式した

中風・高血原

から治療する

今津博士の新しい様と

逆制實施なで暫定措置



青春座 公演 行人日との四十日と を夢作 社舟の花 坡刺洋東 座 富

Til.

本外皇

智

深义**唐**皮 病。性 厚陽診療 医腸診療 日本ニュース日本ニュース日本ニュースの一本の製象

を は スト 計画を は スト 計画

は、 のでは、 のでは、

100万法院

花柳病 厚松醫院 厚松醫院

地震を記する。

タイピストない。

関係が1/21元度を担じる ・ できた。 ・ できたた。 ・ できたた。 ・ できた。 ・ できたた。 ・ できたた。

本にの過かりの過かれる。

大の (電車) (電車) (電車) (電車) (電車) (電車)

量土カ弾 開発を表する。 カル・スカル・スカーを表する。 カーカル・スカーを表する。 東京の一番。 東京の一番。 東京の一番。

脚社

一供家品 ムの元

歸名

表。 -にまの二分 -にまり二分

東新県産営電気りたし ・対文戦力が記るないことでは、近、海 ・対文戦力が記るないことでは、近、海 ・対文戦力が記るないことでは、近、海 ・対文戦力が記るないことでは、近、海 ・対文戦力が記るないことが、から、 ・対文戦力が記るないことが、から、 ・対文戦力が記るないことが、から、 ・対文戦力が記るないことが、から、 ・対文戦力が記るないことが、から、 ・対文戦力が記るないことが、から、 ・対文戦力が記るないことが、 ・対文戦力が、 ・対文域が、 ・対域が、 ・対文域が、 ・対文域が、 ・対文域が、 ・対文域が、 ・対文域が、 ・対文域が、 ・対文域が、 ・対域が、 ・対文域が、 ・対文域が、 ・対文域が、 ・対なが、 ・対文域が、 ・対文域が、 ・対なが、 ・がが、 ・ががが、 ・ががが、 ・がが、 ・がが、 ・がが、 ・がが、 ・がが、 ・がが、 ・がが、 ・がが、 ・ががが、 ・ががが、 ・ががが、 ・がが、 ・がが、 ・ががが、 ・ががが、 ・がが、 ・がが、 ・ががが、 ・がが、 ・ががが、 ・ががが、 ・ががが、 ・ががが、 ・ががが、 ・がが、 ・ががが、 ・ががが、 ・がが、 ・がが、 ・がが、 ・がが、 ・ががが、 ・ががが、 ・がが、 ・がが、 ・ががが、 ・ががが、 ・がががが

京旧案内

日本と生死を俱で乗りる。現場を生死を保で

この闘魂、この技術

段の決意を期待

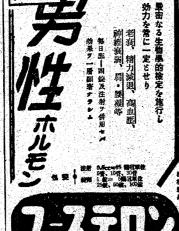
歸任を前に 田中總監話る

| 【ストツクホルム廿九日同盟】 /

忽ち現す馬脚

けふ南京還都記念日

出級語 玄 羅









貓欣 貓 輝雄

秀雄 鐵 类

ため#日 船舎祉常 强力純

二五〇九 二国九十一级 東京 京)) 京 岳 8 3 十 2 3 卓拔なる効果を發揮する精力强進劑

社 東京市日本機区第二、八 電話日本機(24)1683-5592 3419

疲勞を急速に回復し常 に活力の源泉となる生

産増强に働く人の坐右

に離せぬ『荟茸トニク』

(認識課別)

働<火。精力素









心臟

4所引務官 波通

新 正 正 元 岩雕 第乳田

醫學博士 金 錫 煥醫學博士 金原鳴舊

七二大省

落した、晴れのこの大質めざして大質選手及び参資者二千名 は君の大地を励って「世日京城運動場に進壯無比な幕を切って

と大帝を破倒、ついで全職大會々長山本中將の告齡(両村小

静があつて田中政路

今こそ銃後の青少年が錬成修錬に努むべき國民

大東亞戰下、一定一段、必勝僖念に燃えて大日

白兵戰宛

迸る必殺

鬪

成鍊道劍銃

五○國一丁二▲龍工新三六周○ ▲日本電影新四二四二▲川東九 ○國〇一九〇國二

は一般に

K

る四十四年、

部件の結果「清風政府各國公便

租界五十年の歴史こそ日本の大陸

かきに かいてある、日蘇 外変史 ぶりが聞いれる、日幽察学校に関いている。 日蘇 外変史 ぶりが聞いれる、日幽察学校に関

日本一英、母、和、鶏、鶏、蠳、白、日一他の六ケ園は歌史の餘車の下に滑

て整定され、一九一

Sいてこの佳き日、新中國へ返 事館が開資事館に居然、租営局 - 国物語りはいまなほ老天津人の口

は強くなり米菓ソの障手も線骨化。昭和六年の天津楽搬以來抗日の風

顏 心睛 風観であった

國よ 思ひ出多き日本租界五十年史

共にとくに記念品を賜り、次で別 は今回繁長採用試験を來る廿日か さあどうぞ

そして つひに十二年

へず、かつこれを防禦の狀態に

東京電話】『お父さん、さやう | 髑鰀の御挨拶を申上げた、この日 殿下には御懸ろに逊見道をお出迎 をお見送り中上げて恐備御殿を巡

ら、明日に脳園を控へを朝鮮透 らりと九段の社に別れぞ悩みな

がお職の営壌を述べ殿下の御出物 并悦夫君(大正國民學校五二七)

华島遺兒、

李王殿下記念品を賜る

光榮に感激

選はされた、この身一ら成興並に細南開塞家官職密所

石人が銃剣道に鍛へる國民武装 赤々と燃えてゐる、 **帯ふ郷土の** かけて黙で埋める、選士の家族で

あす京城師團の合同告別式 神祇宮司の祭詞あり主催者の弔詞に次いで式は修蔵、降神、厳饌に次いで甕主市京城

人の際は龍山偕行趾で執行の豫定

七月七日文『賦せしめたるものと認め、該騒域 内においては満國人に居住の徹を 魔御上海を思はしめるものがあっ

ガ翁容態再び惡化

●ロイ博士は廿九日回翁の收容さ 心に急遽かけつけたといはれる

未着につき本日休戦

7)

V

貯債 蓄券

S.

戰時債券當簽番號表 (共/云)

番六九三三◆四十五四島前 六四八九山 後 韓 提

庭蔬果農 作 木菜樹物

ヤ川 ₹ 厚情を 拜納致一歳の 高齢を い代号の酸は御跡退甲上級に対けて加入に 葬 儀 社 同同要

朝耶 店商作源本山 目丁一町治明府城宗 番一九一五@表代話電 社会式株券證源山州。 獅八町 茂加 天奉

民職意の節縁に寄興せられむとを の趣旨に酔はむそに努むると共に 昂揚は 青少年の戦意 急務 けふの市況(世) 式株

弱含み

重點株の検討 日本マグネの増資

實物一ヂリ貧

店商藏清海内

11

度千個 20121 使百個



湖道生 通过林

齒痛に かぜ熱 スグキグ 允 遺 😡 元**的**版幹例 所給配鮮朝ルーマト 地震三五大町外国府山麓

3

アメリカイギリス

月やく

間は の企戦下市が可能の目的をりて の企戦下市が可能の目的をりて の企戦下市が可能の目的をりて

象を示し、銃路と入り風れて一般 しの氣魄を漲らせる、しばしぬ ない。堂々日本が誇る《突撃初 それより同じく中等原生、

全鮮大會々長山本中將吉辭 り干地産馬の間に銀へだ猟い を誇示し最後に海単盟監派技

百名が運動場に整別、今東中間の「各断側等」に個職を続。成して先づ

災國訓練を開始した一ヶ前へ、後への「基本動作は一条」

刺突削練あつて中等學

必勝の信念

ろなく凝接げて行く

熱心に見守る鮮服の婦人

まむへの熱火闘魂ー突 全身これ、願ちてし止 いて突いて突き扱く木

ひに備へんとして起つ若き肚谷に

とみつめてゐる、一試合総つて甍

に描いた。半島の希望へでもある 爾と縦ぶその笑顔、それはやがて

6

軽き減の記録り